



学校便り

＜本気・元気・根気＞

あきる野市立西中学校
学校便り 第1号
編集：副校長 柴崎美典
令和7年4月

一人一人の生徒に居場所がある学校を目指して

令和7年度 学校経営方針

学校教育目標

自主性を養い、個性を伸ばし、人に尽くし、社会に役立つ人を目指す。

- ・ よく考えて本気でやる。(本気)
- ・ 明るく元気にすすむ。(元気)
- ・ 根気良く成しとげる。(根気)

【目指す学校像】

＜一人一人の生徒に居場所がある学校＞

- 学び合いと体力の向上に本気で元気に取り組める学校
- 主体性を発揮し、自己実現に向けて根気よく取り組める学校
- 思いやる心を持ちながら理想や正義や夢を語り合える学校
- 特別支援教育の充実及びいじめ・不登校への取組により、安心して生活できる学校

【目指す生徒像】

＜いつでもどこでも通用する考え方・身の処し方ができる生徒＞

- 将来に大きな夢を抱き、実現に向けた努力を積み重ねる生徒
- 正しい判断力で自分の目標に向かい最後まで根気強く努力し続ける生徒
- 自分自身を大切にすると同時に他の生徒と喜びや悲しみを共有できる、他を思いやることができる生徒
- 授業や行事、生徒会活動、部活動や体験活動に主体的・積極的に本気でチャレンジする、元気ですがすがしい生徒
- 社会に貢献し地域に役立つ生徒

【目指す教職員像】

＜いつでもどこでも通用する教師＞

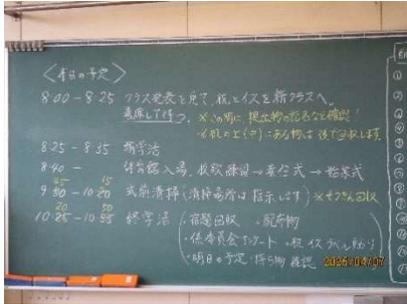
- 人として魅力があり、生徒の目標となれる教職員
- 豊かな人間性と「思いやる心」をもつ教職員
- 責任感と誇りを持ち、高い倫理感と社会的常識がある教職員
- 教育に対する熱意と使命感をもつ教職員
- 生徒に対する深い愛情をもつ教職員
- 生徒の良さや可能性を引き出し伸ばすことができる教職員
- 一人一人の良さや可能性を見抜く力、教科等に関する高い指導力をもつ教職員
- 自己研鑽に励む教職員
- 組織人としての責任感、協調性があり、互いに高め合う教職員

【指導の重点と主な取組】

- 学習指導——授業スタンダード、読解力向上ドリル学習、授業における居場所づくり
- 特別支援教育の充実——コミュニケーション能力、指導形態の工夫
- 不登校生徒への対応——「こすもすルーム」、家庭と子供の支援員、SC2人体制
- いじめの防止と多様な相談体制の充実——SC2人体制、校内委員会
- 健全育成——「見逃さない・見過ごさない・見放さない」指導、学級の居場所づくり



令和7年度がスタートしました!



新2年生、新3年生
上級生らしく、しっかり
とした様子でした。



黒板には予定や配付物などの
指示や担任の先生からの
温かいメッセージ



6組も温かな雰囲気の中、
新年度を始めました。



新しい仲間と初日の学活



入学式前清掃の様子。
在校生みんなで、新入生を迎える
準備をしました。